

観察研究に関する情報公開（オプトアウト）のお知らせ

研究名

当院のがん治療動向の解析に関する研究

1. 研究の概要

本研究は、小樽市立病院において診療を受けられたがん患者さんの診療情報を用いて、がん治療の全体像およびがん種別の動態変化、手術術式・放射線療法・化学療法の動向を整理・解析し、地域がん診療連携拠点病院としての機能と今後の方向性を検討することを目的としています。

本研究は、診療記録など既存の情報を用いた後ろ向き観察研究であり、新たに患者さんへ介入を行うものではありません。

2. 研究対象者

2017 年から 2024 年の間に当院でがん治療を受けられた 7,299 例の患者さんが対象となります。

対象疾患には、大腸・胃・肺・乳房・膵臓・腎臓・前立腺・膀胱・子宮体部・子宮頸部・卵巣・甲状腺などの悪性腫瘍が含まれます。

3. 研究方法

当院の治療登録データベースをもとに、全がん症例およびがん種別症例の治療動向、手術術式、化学療法および放射線療法の実施状況について統計解析を行います。

個人が特定される情報（氏名・住所・連絡先など）は削除・匿名化した上で取り扱います。

研究成果は学会や論文等で発表する可能性がありますが、個人が特定されることは一切ありません。

4. 個人情報の取り扱い

取得したデータは匿名化し、厳重に管理します。研究に用いる情報は研究責任者および研究関係者のみがアクセス可能です。

5. 研究への参加を希望されない場合

本研究は、診療情報を用いる際に患者さんへの個別同意を得ないオプトアウト方式で実施しています。

研究への利用を希望されない場合は、下記の連絡先までお知らせください。